



令和3年度
杉並区立松溪中学校



松溪だより

12月号



<http://www.suginami->

教育目標

- 自学・自立
- 思いやり・感謝
- 鍛錬

いつか大人になるのび太のように—進路決定に向けて—

校長 辻 成一郎

今のところ、今年度のスキー移動教室は、予定通り準備を進めています。昨今の新型コロナウイルス感染者が増加し、スキー教室の実施が危ぶまれ始めていました。そのような中で、ドラえもん50周年記念作品が公開され、5年前のスキー移動教室のバスの中で、「STAND BY ME ドラえもん」のDVDを見たことを懐かしく思い出していました。

私は、子供の頃、「ドラえもん」の漫画が嫌いでした。困ったり、上手くいかないと、ドラえもんに泣きつき、「ひみつ道具」をねだって、助けてもらおうとするのび太が情けないと思っていたからです。ですから、テレビアニメも映画もあまり熱心に見たことがありませんでした。

ところが、「STAND BY ME ドラえもん」を見て考えが変わりました。(ここからネタバレが入ります。)

この映画は、ドラえもんをはじめとする周囲の仲間や家族に助けられながらがんばり、しずかちゃんとの結婚に向かう大人になったのび太と、それを見届けようとする小学生ののび太をつなぐ、温かい物語です。これを見て、いつも失敗だけだけれど、何でもできる人になりたいと思っただけなのに、そんな経験を経て、いつか素敵な大人になるのかもしれないと思うようになっていました。

それを確信したのが、映画のラスト近くの「のび太の結婚前夜」を原作とする、しずかちゃんとのび太との結婚前夜のシーンです。寂しそうな父の姿を見て、結婚をやめると言い出し、将来への不安を語るしずかちゃんに、父はこんな風に語ります。

「あの青年は、人のしあわせを願い、人の不幸を悲しむことのできる人だ。それがいちばん人間にとってだいじなことなんだからね。彼なら間違いなく君をしあわせにしてくれると信じているよ。」

幼いころの弱さや物におびえやすい敏感さが、人の喜びや痛みをわかるやさしさに成長していくことを信じる藤子・F・不二雄さんの想いがこもっ

ているシーンでした。

最近、「おとなになるのび太たちへ」という本を読みました。かつて、ドラえもんが大好きだった、各界で有名になった大人たちが、お気に入りのドラえもんの物語を1編ずつ紹介しています。

この本の中で、「進撃の巨人」などで有名な声優、梶裕貴さんが、「さようなら、ドラえもん」を紹介しています。これも、「STAND BY ME ドラえもん」の中のエピソードに使われています。ドラえもんが未来の世界に帰ることになり、帰らないでくれと、駄々をこねて泣いていたのび太が、最後はドラえもんを安心させるためにジャイアンと闘う物語です。

人は、誰かのために、何かのために頑張ろうと思うとき、強くなれるというメッセージが込められている作品です。

11月の終わりから、3年生の面接練習をしています。それぞれに中学時代のエピソードなど、いろいろなことを語ってくれます。緊張しながらも、礼や入退室、話を聞く姿勢などが立派で、ここまで、松溪中を引っ張ってきてくれた最上級生らしい姿を見せてくれています。しかし、将来のことになると、なかなかイメージが浮かばない生徒もまだ多いようです。ただ、三者面談を経て、全員が受験校を決めて目の前の受験という壁を乗り越えていこうとしています。

誰かのために、何かのためになら、あの頼りないのび太も頑張り、大人になっていったように、この前代未聞のコロナ禍の中での中学校生活を乗り越えてきた3年生たちなら、この壁を、夢や目標を持ち、人間にとって大切なものを忘れずに、みんなを力合わせて、乗り越えて行くことができます。また一段成長してくれることを信じています。

みんなで素敵な春を迎えましょう。



教育活動の紹介

1年生食育出前授業(11/19)

1年生は「食育」の一環として、東京和生菓子商工業組合のご協力を得て、「和菓子」についての出前授業を実施いたしました。この日は神楽坂にある梅花亭のご主人に来ていただき、実際に和菓子の作成を見学し、試食までさせていただきました。年中行事との結びつきの強い和菓子を通じて、日本の文化のありようや、食文化について学ぶことができました。



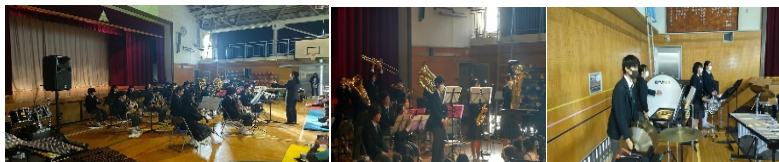
「朝の挨拶運動」始まる(11/22~)

生活委員会主催の「朝の挨拶運動」が11月22日(月)から始まりました。登校時間に合わせて、元氣よく挨拶をしていました。



「西田の丘フェス」に吹奏楽部が参加(11/23)

11月23日(勤労感謝の日)に西田小学校において、「西田の丘フェス2021」が2年ぶりに開催され、吹奏楽部がゲスト出演しました。



3年生が抜け、2年生12名、1年生14名の合計26名の新チームになり、初のお披露目になりました。

スポーツ同好会の活動が始まりました。



松溪中学校にスポーツ同好会が誕生しました。この同好会は正式な部活動ではなく、運動をしたい生徒が集まり、様々な種目を楽しみながら行うことを目的としたものです。他の自治体では、すでにこのような取り組みが行われていて、「頑張らない運動部」といった呼ばれ方をしている学校もあります。募集をしたところ、全学年から30名以上の生徒が集まりました。既存の運動部の活動日・時間にかぶらないようにと、現在は木曜日の朝に活動しています。種目はバレーボール、ドッチボール等、生徒が行いたい種目を生徒と担当教員が話し合い、選んでいます。運動部に所属している生徒もいれば、そうでない生徒もいる新しい形の同好会。今後も希望生徒を受け入れていく予定です。

小笠原自然体験交流結団式(12/6)

令和4年3月22日(火)から出発する「小笠原自然体験交流」の結団式が、12月6日(月)に杉並区役所にて行われました。松溪中学校からは、杉原香誠くん(1年)と猪又 楓さん(2年)が選ばれています。貴重な体験になると思いますので、ぜひとも、体験談を松溪中学校の多くの生徒に還元してください。



給食保健委員会の活動

保健給食委員会は、学校内外での感染症拡大予防対策として、オリジナルポスターを作成し、校内に掲示しています。

都内の感染者数は減少傾向にありますが、まだ油断はできません。新たな変異株も日本国内に入ってきたことが確認されています。

給食保健委員会を中心に校内での感染源を遮断し、健康で学校生活を送れるよう、活動しています。



学校保健委員会開催(12/9)

2年ぶりに学校保健委員会が12月9日(木)に開催されました。感染症拡大防止のため、昨年度は書面配布で終了しましたが、今年度は内科、耳鼻咽喉科、歯科、薬剤師のそれぞれ校医の先生方をお招きし、健康診断の結果の考察や、保健室の来室状況、環境衛生検査結果、アレルギー等、生徒が快適に学校生活を送るための様々な話題を提供していただきました。

校医の先生方に事前に質問を投げかけたところ、その回答は明確であり、機会があれば全校生徒に直接、お話ししていただきたい内容でした。

心身の健康は、豊かな人生を送ることに重要な部分になります。中学校時代から、自らの健康に興味を持ち、気を配ることで、有意義な学校生活を送れる要因になります。ご参加いただきましたPTAや地域の皆様方に感謝申し上げます。



職場体験発表会(2年生)

2年生は10月下旬に行った職場体験の成果発表会をアリーナで行いました。

37の事業所で貴重な体験をさせてもらった2年生。それぞれ体験したことや、初めて知ったことなどをグループでプレゼンテーション資料を作成し、発表を行いました。

友人の経験した職場の情報を真剣な表情で聴いている姿がありました。



JRC部、美化委員、ボランティアによる落ち葉掃き活動

JRC部と美化委員会が中心となり、学校内外の落ち葉掃きを12月10日(金)と13日(月)に行いました。この活動に賛同してくれた多くのボランティア参加生徒も一緒に朝から大量の落ち葉を拾いました。

例年、主事さんたちが朝から落ち葉掃きをしてくれていますが、校舎の周辺までは、なかなか手がまわらず、周辺は落ち葉だらけでした。おかげで、校舎敷地内も校舎周辺もきれいになりました。参加してくれた生徒たち、ありがとうございました。



道徳地区公開講座実施(12/11)

12月11日(土)は土曜授業でした。2校時から全学年一斉の「道徳地区公開講座」を行いました。今年度は講師の方やゲストティーチャーを呼ばず、学年の先生が学年ごとに同じテーマで道徳の授業を行いました。当日の天候もよく、また、コロナ禍で、なかなか授業を見る機会がなかったことから、公開授業を、67名の保護者や地域の方々が参観してくださいました。



授業終了後、ランチルームにおいて、協議会を実施し、約20名の保護者、地域の方々に参加していただきました。授業者からのコメントや保護者・地域の方々の感想、助言などをいただき、活発な意見交換会が行われました。ご参加いただいた、保護者・地域の皆様方、ありがとうございました。



令和3年度杉並区中学校対抗駅伝大会 2021(12/12)

12月12日(日)、区内中学校対抗駅伝大会が都立和田堀公園陸上競技場(済美山運動場)で実施されました。男女ともに約8.6kmを5人のランナーが母校の襷をつなぐ大会です。男子は22チーム、女子は24チームが参加。松溪中学校は1・2年生主体のチームでした。結果は男子が17位、女子は8位。

最終順位よりも、最後まであきらめない姿勢や仲間を思いやる応援や拍手は、とても清々しく、まさに松溪中学校の代表にふさわしいものでした。11月中旬から始めた朝練習。雨の日も黙々と走っていましたね。選手の皆さん、お疲れさまでした。



2学期の反省(学級討議)をしました。

2学期もあとわずか。全学年各学級において、2学期の反省を行いました。コロナ禍において、何かと制約があった学級活動においても、工夫次第では、様々なことをチャレンジすることができます。個人の反省、班活動の反省、学級全体の課題等、生徒たちは自分で考え、行動しています。生徒個々に温度差は若干あるものの、「より良い学級づくり」が、「より良い松溪中学校」につながっていきます。今年度も残りは3学期のみになります。今年度やり残したことは、今年度中にチャレンジしていきましょう。



令和4年1月の予定

- 1日(土) 元旦
- 10日(月) 成人の日
- 11日(火) 3学期始業式(給食あり4時間授業)
校内書き初め展(1月31日まで)
- 12日(水) 専門委員会
都立高校推薦入試出願始(1月17日まで)
- 13日(木) 中央委員会
- 14日(金) 漢字検定
- 15日(土) 土曜授業 百人一首大会(1・2年生)
私立高校推薦入試出願始
- 17日(月) 生徒集会、学校運営協議会
- 18日(火) 避難訓練 校内研修(道徳)
- 19日(水) 小笠原自然体験事前学習会
- 20日(木) 理科出前授業(1年)、
移動教室事前検診(2年)
- 21日(金) 理科出前授業(1年)
- 22日(土) ウィンターコンサート(吹奏楽部)
私立高校入試始
- 24日(月) 安全指導、職員会議
- 25日(火) 私立高校一般入試出願始
- 26日(水) 移動教室(2年)。1月28日まで。
都立高校推薦入試始(27日まで)
- 29日(土) アート展(30日まで)

今月の表彰

令和3年度中学生の税についての作文

- 荻窪納税貯蓄組合連合会優秀賞
久保悠子(3年)「ありがとう、税金」
野田 希(3年)「未来を守る一つの手段」

令和3年度薬物乱用防止推進 標語入賞者(7校909作品)

- 地区会長賞
須田紗綾(3年)
「少しだけ その誘惑が 命取り」

令和3年度薬物乱用防止推進 ポスター入賞者(5校112作品)

- 優秀賞 大塚幸恵(2年)

令和3年度「いのちの教育」読書感想文コンクール

- 中学生の部 最優秀賞
大塚 稜乃(3年)「限られている命」

お知らせ

12月29日(水)から1月3日(月)の期間は学校閉庁日になります。年内は12月28日まで、年始は1月4日からになります。